

ここで改めて分析結果をまとめたい。

まず、入学目的については、社会人入学者の半数以上が能力・知識等の習得や、仕事経験の整理や人脈の充実を挙げた。一方、出身会社での処遇の向上や転職・独立等を挙げた社会人学生は一部に留まった。

また、入学目的は専攻によって大きな違いがあった。特に大きい違いが目立った入学目的は論理的思考力の向上で、経営専攻者は財務・会計・金融専攻者に比べて30%程度多かった。

次に、大学院での学習の成果として、論理的思考力の向上、人脈の充実、専門的な知識等の習得などを挙げた社会人入学者が半数以上いた。また出身会社での処遇の向上などの卒業後のキャリアに役立ったと回答した社会人入学者は、一部に留まった。

最後に、役職ごとの学習成果の分析結果から、効果的に学習成果を高めるためには、学び直しの時期が重要であることが示唆された。具体的には、論理的思考力の向上、仕事の理論的整理はマネージャー経験が長いほど、資格取得に関してはマネージャー経験が短く、少ないほど学び直しが有効であることが分かった。このことは、アメリカにおいて、ビジネススクール入学前の実務経験の程度によって、卒業後のマネージャーとしての職務遂行の成否を分けるというミンツバーグ(2006)の指摘にあったように、日本の経営学系大学院においても入学前の役職経験の有無によって、得られる学習成果に違いが生じることが示唆された。

本研究で残された課題について述べておく。

第1に年収や役職など処遇について実際に生じた変化を表す変数を用いた分析を行いたい。

第2に大学院での学習によって達成した卒業後の処遇には、入学目的だけでなく、卒業後の経過年数や大学院での学習行動、授業内容に対する評価、仕事に対する取り組みなどが影響していると思われる。そこで、入学目的以外の変数も用いて、改めて分析したい。

第3に入学目的と大学院での学習によって達成した卒業後の処遇の関係を、クロス集計表とカイ

2乗検定で示したが、因果関係までは言及できていない。回帰分析等を用いて、因果関係を説明したい。

第4に、卒業してしばらく経った時点で質問された入学目的は、現時点の状況を鑑みて、その状況を肯定した回答をしてしまう可能性がある。

謝辞

この研究を論文として形にすることが出来たのは、経営学系大学院の教職員の方、卒業生の方に貴重な時間を割いてアンケート調査に協力していただいたおかげです。ご協力くださった皆様へ心から感謝の気持ちと御礼を申し上げたく、謝辞にかえさせていただきます。

注

- i 経営学系とは商・経済学系のことを指す。
 ii 経営学系とは文部科学省のホームページに記載されている「ビジネス・MOT」と「会計」を指す。
 iii この調査は、2010年に実施し、9931人を回収した。

参考文献

- ・；小方直幸，2003，「大学院教育に対する修了者の評価」，本田由紀編『社会人大学院修了者の職業キャリアと大学院教育のレリバンス：社会科学系修士課程（MBAを含む）に注目して分析編』87-104。
- 加藤毅，2003，「社会人大学院における学習成果とその評価—教育固有の価値へ回帰する高度専門職業人教育—」，本田由紀編『社会人大学院修了者の職業キャリアと大学院教育のレリバンス：社会科学系修士課程（MBAを含む）に注目して分析編』45-86。
- 小山治，2003，「専攻移動の意味—社会人大学院教育における能力の獲得，社会人大学院教育と仕事との関連度を中心に—」，本田由紀編『社会人大学院修了者の職業キャリアと大学院教育のレリバンス：社会科学系修士課程（MBAを含む）に注目して分析編』105-118。
- 平尾智隆，梅崎修，松繁寿和，2010a，「社会人大学院教育と職業キャリアの関連性—あるビジネススクール卒業生のその後—」『日本労務学会誌』11（2）：30-42。
- ，———，———，2010b，「企業内における大学院卒業生の処遇—企業アンケート調査の分析—」，『日本労務学会第40回全国大会研究報告論集』271-278。
- ，———，———，2007，「企業内における院卒従業員の処遇プレミアム—人事アンケート調査を使った分析—」『キャリアデザイン研究』3：63-74。
- ，2003，「大学院修士課程における社会人教育後のキャリア展開」『立命館高等教育研究』2：59-71。
- 本田由紀編，2003，『社会人大学院修了者の職業キャリアと大学院教育のレリバンス：社会科学系修士課程（MBAを含む）に注目して資料編』東京大学社会科学研究所調査研究シリーズ，12：8。
- 慶應義塾大学ビジネス・スクール編，2009，『検証 ビジネススクール』慶應義塾大学出版会。
- ミンツバーグ，H，2006，『MBAが会社を滅ぼす マネージャーの正しい育て方』日経BP社。
- 文部科学省，2010a，『学校基本調査報告書(高等教育機関編)平成22年度』。
- ，2010b，『専門職大学院一覧』
 (http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/senmonshoku/08060508.htm)。
- ，2003，『学校基本調査報告書(高等教育機関編)平成15年度』。
- 吉田文，2010，「社会人学生の進学動機を探る」『カレッジ・マネジメント』161：24-30。